



病と闘う子どもと家族のサポートハウス

パンダハウス

News Letter

vol. 12

2021年3月号
(年2回3月、9月発行)

発行

認定特定非営利活動法人 パンダハウスを育てる会 事務局
TEL 024-548-3711
〒960-8157 福島県福島市蓬萊町八丁目15番地1

HP

<http://pandahouse.org>

facebook

<https://facebook.com/hpo.panda.house>

E-mail

office@pandahouse.org

HPQRコード



コロナ禍での“癒しのハウス”

公立大学法人福島県立医科大学附属病院
副院長兼看護部長 渡邊美恵子



コロナ禍であっても治療を受ける入院・外来患者さんはあります。むしろ、コロナ禍のため、患者さんは感染に注意を払いながら療養生活を送らなければならない状況であったり、感染予防のため面会が制限される中で、ご家族に会えない寂しさを抱えながら治療を受けています。また、当院は県内外から治療を受ける患者さんも多く、一時退院や外泊訓練などで感染の拡大している地域に戻ることもあり、感染リスクへの不安を抱えながら治療を継続しています。このような闘病中のお子さんやそのご家族にパンダハウスを紹介しています。

パンダハウスでは感染リスクの高い方の利用ということを念頭に置き、感染予防対策を徹底して実施しており、安全な環境を確保してくれています。このようなパンダハウスは、患者さんやご家族にとって安心して利用でき、家族団らんできる時間などを提供してくれています。そして患者さんを“治療を頑張ろう”という気持ちにしてくれるかけがえのない場、闘病

意欲を支え治療継続へ導いてくれる施設であると実感しています。

また、パンダハウスでは闘病している子どもに少しでも楽しい時間を持ってもらおうと毎年、イベントを開催しています。今年はコロナ禍ということもあり、入院している患児に絵を描いてもらい、その絵をカレンダーにするというイベントを行い、40名の参加がありました。参加した患児は、絵を描いている時間を楽しく過ごしました。また、できてくるカレンダーを楽しみにしています。闘病生活の中、このような思いを持てるよう時間を提供していただいているパンダハウスの存在はかけがえのないものと思っています。

パンダハウスの運営は多くの皆さまの寄付とボランティアの方々に支えられています。ボランティアの方々の励みになるよう、これからもパンダハウスを利用した患者さんやご家族の声を届けていきたいと思っています。そして、今後も多くの患者さんやその家族にとって“癒しのハウス”としてあり続けていただければと思います。

クリスマスプレゼントを届けました



12月21日(月)福島県立医科大学附属病院に入院中のお子さんたちにクリスマスプレゼントを届けました。昨年までボランティアさんの手作りバックとクリスマスカード等をプレゼントしていましたが、コロナ禍という事で子どもたちが病室で作れるランタンや時計飾りとなりました。

子どもたちがプレゼントを受け取り、喜んでいる姿にホッとしてしました。

ラッピング作業などを担って下さいましたお掃除ボランティアの皆さんありがとうございました。



病と闘う子どもの絵画カレンダー作成中!

ご応募いただいた皆様、楽しみに待っててくださいね!

病と闘っている子どもや、そのきょうだいたちに、闘病生活であっても自由に絵を描くことで楽しい時間を作ってもらいたいとの思いで企画いたしました。

展示会の
開催日時が決定!

開催日:2021年4月28日(水)~4月30日(金) 3日間
会場:コラッセふくしま1階



2021年4月
完成予定!

利用者さんの声

2歳の息子が福島県立医大に転院してから約4カ月、5歳の娘、妻と初めてパンダハウスを利用させて頂き久しぶりに家族4人の時間を過ごすことができました。

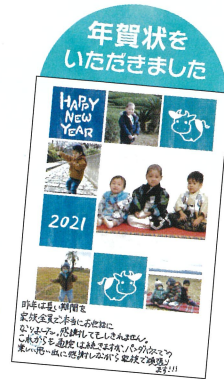
特に子ども2人はしばらく会っておらず楽しく遊んでいました。娘は「早く4人でお風呂に入りたい」「早く4人で寝たい」としきりに言っていたので、とても素敵な機会となりました。

子どもたちの笑顔、パンダハウスの温かさに触れ、パンダハウスの活動に携わるすべての方々に感謝でいっぱいであると共に微力ながら、私たちがパンダハウスや病と闘う子どもたち、ご家族のために、何か行動を起こしたいと強く思いました。

玄関で子どもたちを温かく抱きかかえる親パンダのように、これからも子どもたちを愛情いっぱいに育てていきたいと思えます。この度は本当にありがとうございました。



知らない土地で、初めての宿泊で息子と2人だったので不安でしたが、6ヶ月ぶりの外泊に息子は大喜びで「ずっと泊まりたい」と言っています。私も6ヶ月ぶりにお風呂にゆっくりつかれたことでリラックスできました。また機会があれば利用させて頂きます。ありがとうございました。



今回はじめて利用させて頂きました。小児慢性疾患のある娘の手術だったため、術後の容態が安定せず、病院で先生の話聞くたびに一喜一憂する日々でした。

そんな中の束の間の休息の場がここ「パンダハウス」でした。リビング、キッチン等まるで自宅に帰ったかの様でした。スタッフの方も親切にくださり感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

清掃奉仕活動に感謝いたします

2020年11月14日(土)

星純平さんのグループに花壇清掃・花植替えやハウス外回りの清掃をしていただきました。(純平さんはチーム沙千佳の代表で盲目のランナーです)



2020年11月21日(土)

国際ソロプチミスト福島の皆さんにより、ハウスの清掃をしていただきました。



2020年12月24日(木)

株式会社八巻興業の皆様にハウスを清掃していただきました。通常清掃では手の届かない浴室の換気扇もきれいにしていただきありがとうございます。



日々の清掃ボランティアの皆さん、コロナ禍での活動という事で体調管理、当日の体温測定、マスク着用での作業に感謝いたしております。

また、星純平さんグループ、国際ソロプチミスト福島の皆さん、八巻興業の皆さん、本当にありがとうございました。(写真撮影のみマスクを外していただきました)

ハウスはクリスマスモードに! /

2020年12月5日(土)

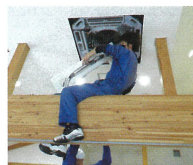
東邦銀行シーガルテニスクラブの皆様にも今年もクリスマスツリーを設置していただきました。この大きなツリーに利用者さんも大感激です!



Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

日本財団助成金事業

「闘病中の子どもと家族のサポートハウスの安全と安心できる環境の維持」事業として、エアコンや換気扇の特別清掃を実施する事ができました。他にも、感染予防対策のハウス清掃実施や衛生用品を揃える事ができました。



2021年3月1日(月)

パンダハウス ボランティア・竹ポーター 募集中!

詳しくはフェイスブックをご覧ください!



賛助会員への加入とご寄附のお願い

賛助会員年会費 個人：(1口) 3,000円 (1口以上) 団体：(1口) 10,000円 (1口以上)

年会費・寄附金振込先

郵便為替口座 口座記号番号：02200-9-110330

加入者名：認定特定非営利活動法人 パンダハウスを育てる会

*他金融機関から、郵便振替の場合 店名：二二九(ニニキュウ)店 当座預金 0110330